

南丹市子育て発達支援センター運営委員会議事録

令和2年度第2回

(令和3年3月9日)

令和2年度第2回南丹市子育て発達支援センター運営委員会議事録

1. 日 時 令和3年 3月 9日 (火)
開 会 午前10時 00分 閉 会 午前11時 30分
2. 場 所 南丹市役所 4号庁舎 2階会議室
3. 協議事項 別紙次第のとおり
4. 出席委員 村上委員長 八木副委員長
粟津委員 河方委員 村上委員 明田委員
朝倉委員 細野委員 寺尾委員 前田委員 西田委員
5. 事務局 福祉事務所長 榎本
社会福祉課参事 矢田
発達支援係長 前
つくし園施設長 長田
6. 傍聴人 0名

1.開会あいさつ 委員長

お忙しい中、本運営委員会にお集まりいただきありがとうございます。貴重なご意見を承る上で本センターの機能強化に努めて参りたいと思います。皆様どうぞご協力をお願い致します。

2.報告

委員改選により全委員に委嘱状交付を行っている。第1回目の運営委員会は緊急事態宣言を受け会議を中止し、資料送付と合わせて委嘱状交付を行っている。改めて委員選出を行う。新委員長に村上委員、副委員長に八木委員を選出。

以下、村上委員長が議長となり議事進行。

3.議事

- ・ 令和2年度発達支援相談事業経過報告

事務局より資料1, 2を基に報告。

- ・ 令和2年度児童発達支援事業経過報告

事務局より資料3, 4, 5, 6, 7を基に報告。

- ・ 事業経過報告について質疑応答

⇒ 委員：つくし園からの報告で12月9日の会議参加者を聞かせて頂きたい

事務局：社会福祉課、つくし園、社会福祉協議会 です。

- ・ 令和3年度事業計画について報告

事務局より資料8, 9を基に報告。

- ・ 事業経過報告について質疑応答

委員：放課後等デイサービスの事業所を利用しています。今年度はコロナ禍で色々な工夫をされ放課後デイサービスの利用が有難いと感じた。上限日数に対して事業所から利用減の紹介があった。今、南丹市ではどのような状況か聞かせて頂きたい。

事務局：放課後等デイサービス数が圏域でもなかなか足りていない状況があり、亀岡市、京丹波町と一緒に南丹保健所の会議で事業所を増やしていきたいということには取り組んでいますが、なかなか現実的に受け入れられる事業が数が増えてきていない現状があります。児童の計画相談に繋げる事業所も少ないので、自立支援協議会等を踏まえ、社会福祉法人の入所施設を持っておられるところにも計画相談事業をして頂きたいと依頼しています。利用可能枠がある限り他の事業所、計画相談とも調整して頂きながら、必要な支援が受けられるよう対応、施策についても考えていきたいと思っています。色々気がつかれた点がございましたらご意見をいただけたらと思いますので宜しくお願い致します。

委員：個別性の高い支援度の高いお子さんに関しましては人員体制を万全に配置させて頂くにあたり事業所でも全ての希望に合う回数を提供できていない現状があります。放課後児童クラブでの発達支援では、園巡回等で必要な支援をアドバイスしていくことが大切。1、2年生で力をつけ、関わる工夫を地域でも連携しながら地域の方でも生活できるよう事業所としても協力していきたい。

事務局：それぞれの機関と連携しながら、課題整理し、限られた資源の中で発達支援を見守っていただけらと思っています。

議長：ありがとうございました。他にご質問、ご意見はありませんか。

⇒質疑なし

議長：発達支援事業及び児童発達支援事業経過報告及び事業計画について、承諾いただける方は挙手願います。

⇒全員挙手

議長：承認されました。

それでは、議事をこれで終わります。

議長退壇

4.閉会のあいさつ 副委員長

本日は令和2年度の事業経過、また、令和3年年度の事業方針について慎重審議していただきまして誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響により社会活動、地域活動において感染対策、子供達にもご不便をお掛けしているかと思えます。しかし、地域の連携、子供達が発達成長していけるように、限られた支援の中で共に考え事業所間の連携をしていくことが必要ではないかと思えます、子どものニーズだけでなく保護者のニーズも支援体制もしっかりと構築していくことも必要であり、このような会議をしっかりと引き続きしていくことで子供達の成長を促していけるのではないかと思います。これからも皆様方、御協力賜り、閉会の挨拶とさせていただきます、本日はありがとうございました。